ROBA NEWS

2015.3.18
第158号

ぜひ、福井の恐竜に会いに来てちょうダイナー！

●撮影／林　照／ＪＲ福井駅前　２０１５０３１４

☆★活動報告★☆

2月11日～3月5日　NPOパネル展
2月18日　2月例会・理事会
22日　MM教室①　河合小学校
3月 3日　MM教室②　酒生小学校
18日　第3回すまいるバス検討会
18日　3月例会・理事会

☆★今後の予定★☆

３月２３日（月）えちぜん鉄道活性化連携協議会
４月１５日（水）　４月例会・理事会
５月２０日（水）　５月例会・理事会
５月３１日（日）　総会・講演会 AOSSA601

照ちゃんの独書感想文

干し野菜のラクうまレシピ
な　すんじゃ　家の光協会

干し野菜は①野菜のうまいが増してぐんとおいしくなる②野菜をムダなく使えて長く保存ができる③水でもどすだけ。手軽においしい料理が作れる④干すことで栄養アップ。干しダイコンのカルシウムは生の１５倍、鉄分は３２倍。

その昔、祖母がよく干したダイコンのにしめ（さといも・にんじん・油揚げ・打ち豆などと煮たおかず）を作っていた。今思うと、祖母が９９歳まで生きられた理由は干し野菜にあったような気がする。

我が家の畑では、植える時期が遅れて細いままのダイコンがたくさん残っている。自家製干しダイコンを食べて１００歳まで生きるぞ！

ＦＵＫＵＲＡＭ 第２編成 登場！ほか

去る 2 月 18 日、FUKURAM の第 2 編成がデビューしました。平成 25 年 3 月 31 日の第 1 編成デビュー以来約 2 年ぶりの、私たちが待望した第 2 編成の登場です。第 2 編成はブルー＋シルバーのカラーリングとなりました。若干、改良も施されました。シートの厚みを増して座りやすくしたと同時に、天井の手すりを通路側に動かしています。今後、平成 27 年度、28 年度に各 1 編成ずつ増備が行われます。

また、3 月 7 日から 6 月 14 日までの予定で、春季の RETRAM の運行も開始されました。運行上の大きな変更点として、朝の下り第 1 便と夕方の上り最終便が越前武生駅と田原町駅の間を通して営業運転されたことが挙げられます。越前武生―赤十字前については急行運用です。これまで、RETRAM は鉄道区間での営業運転の認可が取れませんでしたが、スピードメーターの新設など国の認可の要件を満たす改良を行った結果認可が下り、この度の鉄道区間の営業運転が実現しています。　（文・撮影：清水）

勝木書店
英語辞典
総合的研究
教科書ぴったりテスト
福井薬局
イオン
AEON
FUKURAM

FUKURAM

735

河合スポーツ少年団校外活動ＭＭを実施

林　　博

福井市地域交通課から受託した小学生ＭＭのうち、校外活動を対象としたＭＭを、河合小学校スポーツ少年団のサッカー部 15 人、ソフトボール部 9 人を対象に、2 月 22 日 12：00～12：45 に実施しました。授業のカリキュラムに組み込むことが難しい 3 学期になっての実施となってしまい、校外活動ならできるかもという提案が受け入れられ、急きょ実施の運びとなりました。講師は林、内田、畑、市 3 名。

A1 判でプリントした地図を、現地で A0 パネルに張り合わせ。時刻表なども上から張って、準備完了。

準備風景その１

準備風景その 2

１．ＭＭ教室の目的：小学校ＭＭ教材（案）を使って、クルマに頼らない生活のすすめを説明

・クルマに頼り切った生活を改善するために、自分たちにもできる例として、練習試合にバス電車を使って行けないかをみんなで考えてみよう！それによって、親の送迎の負担も減らせ、親に迷惑をかけず、環境にも優しい、行動ができないかを考えてもらい、挑戦する気になってもらう。

（小学 1，2 年生もいたため、難しかったところもあり、途中省略し予定を早めて終了）

・制約条件として、指導者からボールなどの道具を運ぶにはクルマが必要なので、指導者、付添いの最低限 2，3 台のクルマで対応するとの意見があり、無事解決しました。

２．河合地区のバス電車について：えち鉄、京福バス、乗合タクシーの役割と、実態を説明（当日、白図に張り付け、時刻表も貼った）。

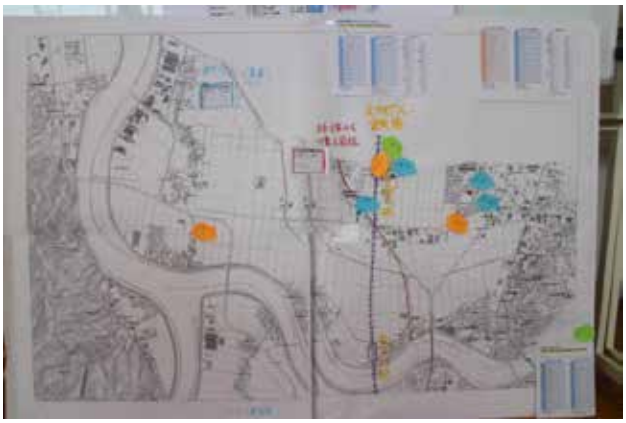
・運行本数からみて、30 分間隔で運行している、えち鉄で MM をやることにした。

１．MM 教材（案）を使って説明

２．白図で河合地区のバス電車を紹介

３．練習試合にバス電車を使うシミュレーション

・2 つの部があるので、同時並行でやりました（林、内田チーム)。「河合地区の拡大図（1/4,000)」を体育館の壁に張り出して、各部それぞれに、白地図に自分の家をピンで押さえ、高学年、低学年別に色分けした付箋（5 年生オレンジ、3，4 年生黄緑、1，2 年生青）に名前を書いて貼る。

<table>
<tr><td> </td><td>  </td></tr>
<tr><td>2 チーム分の白図で、並行して実施</td><td>ソフトボールクラブの自宅分布図</td></tr>
<tr><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td>サッカークラブの自宅分布図</td><td>４．えち鉄からの乗り継ぎの説明</td></tr>
</table>

・移動のシミュレーションをする

クラブ員の自宅から、集落ごとに上級生が下級生を誘って、えち鉄の鷲塚針原駅・中角駅のどちらか近い駅まで行くことになりました。遠いところは自転車で。

サッカークラブの中角地区には 1，2 年生しかいませんでしたが、中角駅近くなので二人で行くことになりました。また、ソフトボールでは森田地区、サッカーでは大安寺地区の校区外から参加している児童がおり、駅まで家の人に送ってもらうことになり、想定外だった P&R の事例まで出てきました。実際にやってみないとわからないことがあり、子供たちだけでなく私たちも勉強になりました。

４．えち鉄からの乗り換えについては「のりのりマップ福井市版の拡大図」を使って、いくつかの交流試合先を確認して、行き方を考えてもらいました。

・一番多いのが安田町の市スポーツ公園で、福井駅前から(14)西安居線乗り換えになるが、１日 6 便しかないこと、試合の集合時間が早いことから、やむを得ずクルマを使うことになりました。
・予想通り考えてもらう時間はあまり取れず、適当なタイミングでこちらから２案（駅前でバス乗り換え、田原町で福鉄乗り換え）を提案し、説明しました。
・麻生津小学校は、田原町駅で福鉄に乗りかえていけるし、今後、相互乗り入れする予定で、FUKURAM などを利用して、乗り換えなしで行けることを伝えました。最後に、実際にやれそうかを聞いたら、春休みを使ってやってみるといってくれました。頑張れ！　　（文：林　博、写真：畑みゆき）

酒生小学校で MM 教室開催（H27 年 3 月 3 日開催）

（報告：内田佳次）

福井市の２６年度事業として ROBA が受託していました MM 教材の作成にかかわる関連事業です。小学生のころから車に頼らない社会生活の経験を公共交通の利用体験や学習する教材を作成するという事業ですが、この度第2弾として酒生小学校で開催しました。

開催日は3月3日１３：５５～１４：４０の授業です。4年生２８名のクラス。このクラスではすでに環境･福祉問題について授業を行っているとのことでした。福井市地域交通課と ROBA が連携して授業を受け持ちました。地域交通課から二人、ROBA からは林さんと内田が参加。林さんが講師となり、バス･電車の利用は環境（CO2 削減）に大きく寄与していることや、バス･電車はバリアーフリーにも貢献していて福祉にも大きな役割があることをパワーポイントを使って説明いたしました。

その他、授業の中では、クルマと電車･バスの CO2 の排出量の違いを小学生自身に計算してもらったり自身の家族のクルマの台数を全員の生徒に答えてもらったりしながら学習を進めました。

（参考） 生徒２８人の家族世帯の保有台数

1台	0人
2台	9人
3台	4人
4台	１２人
5台	2人
6台	1人

北陸新幹線から地域の交通まちづくりを考える　　善光　孝

３月１４日、ついに新幹線がやって来ました。私も、金沢発の一番列車、かがやき 500 号に乗りました。沿線各駅の盛り上がりは相当なもので、１４、１５日は、両日とも大混雑でした。

富山駅では、市内電車が駅中までの乗り入れが始まりました。新幹線を降り、改札を出ると、目の前に市電が待っています。画期的です。

しかしながら、並行在来線が分離されました。運賃値上げ、初乗りの２重・３重取り、街から離れた分離駅へのアクセスの不都合、関西・中京方面直通特急列車の廃止、長距離切符の取り扱い廃止、などなど、問題点も多く残ります。

分離された並行在来線、１６日、平日初日から積み残しです。朝のピーク時に２両編成は、あり得ません。本数は増えない、車両数は減る、運賃は上がる、で、積み残し・・・。　大ブーイングです。青い森鉄道での大失敗を全く勉強していないようです。

次号から数回の北陸新幹線特集を連載はじめます。

富山路面電車富山駅乗り入れ開業に行ってきました　　清水　省吾

富山路面電車富山駅乗り入れ開業式典

富山路面電車富山駅開業初日

作／漆崇　耕次

★ 友ちゃんの珠洲特派員報告　第１７号★

能登への移住者によるイベント開催

近年、能登半島では移住者が増えています。昨年春、2013～14 年度に移住した友人達と、団体「のと一年生会」を発足しました。何でもフランクに話せるゆるい交流が、暮らす上での知識やアイディアの共有から、仕事の連携、イベントの参加などにつながっていて、2015 年 2 月現在、役所や一般企業などに勤める 37 名が所属しています。

そして今回、「のと一年生交流会」の有志 14 名で団体「情熱半島」を結成！！3 月 14・15 日、金沢市の「しいのき迎賓館」で開催される「ふるさと石川かがやきフェスタ～豊かな歴史に美味しいたべもの、おもてなし～」に出展することになりました。

各移住者が能登移住までのサクセスストーリーの紹介や、移住者の視点で感じる能登のステキだと感じる物を紹介します。私は昨年作成した珠洲市上黒丸地区のウォーキングマップの配布等を行う予定です。※マップは HP（http://aenokoto.blogspot.jp/p/kamikuromaru.html）からもダウンロードできます！

今回のイベントを通じて、「情熱半島」のメンバーと同世代である２０～３０代の若者に対して、移住者の視点から見た能登の魅力や、若者が能登に移住する流れが生まれていることを伝えたいと思っています。

編集後記　・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）「3 月は事業の年度末ですね。冬の終わりでもありますね。いやなことを終わりにして次の新しい夢に向かってスタートする準備の月にしたいですね」

林（変集長）

「薪ストーブで焼いたピザは最高でした！」

事務局　特定非営利活動法人
ふくい路面電車とまちづくりの会（ＲＯＢＡ）
９１０－８０３１
福井市種池１丁目１９０５－３
ＴＥＬ：０７７６－２５－７９６８
ｅ－mail　：　roba@mbh.nifty.com
ＵＲＬ：http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/